

平成21年 9月26日(土) ▶ 10月25日(日)

◆公開時間

9:00~16:30

※初日は13:00から

※最終日は15:30まで

◆会場

旧伊達郡役所 (国指定重要文化財)

福島県伊達郡桑折町字陣屋12

■展示内容 三元車 他

■期間中のイベント

9月26日(土) 展示記念セレモニー 13:00~15:00

・記念講演 福島県土木部長 秋元正國氏

10月 3日(土) ギャラリートーク 13:00~14:00

・「復元図作成を通してみた三元車の魅力」
李 和樹 先生 (日本大学理工学部機械工学科教授)

10月17日(土) フルート演奏 16:30~17:15 (開場16:00)

・奏者 阿部賀子氏

10月24日(土) ギャラリートーク 13:00~14:00

・「三元車を活かしたまちづくりの展開」 天野光一 先生
(日本大学理工学部社会交通工学科教授)

その他、三元車の歴史をテーマにギャラリートークを予定
(日程等の詳細は、問い合わせ先まで)



三元車とは?

日本でとりわけ早い時期に製作された乗り物で、現存する日本最古の国産自転車です。

谷地村(現 福島県伊達郡桑折町)生まれの鈴木三元氏が、明治5年製作に着手、多大の私財を投じ、試行錯誤のもとに4年の歳月を経て三輪自転車「大河号」を完成させました。そして、明治14年には、東京で開催された内国博覧会に出品し、大変な評判となりました。

現存する三元車はトヨタコレクションとして、トヨタテクノミュージアム産業技術記念館(愛知県名古屋市)に收藏されており、通常は一般公開されていません。

このたび、トヨタ自動車(株)の協力により、特別展示が製作者“鈴木三元氏の故郷”で実現しました。この貴重な機会に是非、三元車の歴史的価値と、その魅力を感じてください。

初公開

三元車がやってくる!!

トヨタテクノミュージアム産業技術記念館収蔵品 展示
協力:トヨタ自動車(株)

■お問合せ 三元車展実行委員会
(事務担当 桑折町役場産業振興課)
TEL.024-582-2126

主催:三元車展実行委員会(三元自転車復元プロジェクトチーム・桑折地区歩いて楽しむ地域づくり懇談会・桑折町)
共催:(財)桑折町振興公社
後援:福島県・桑折町教育委員会・(財)福島県観光物産交流協会・(財)日本自転車普及協会自転車文化センター
福島県サイクリング協会・桑折町商工会・桑折町観光協会・本町地区商店街活性化推進協議会
桑折宿奥州羽州街道まつり実行委員会・三元車復活プロジェクト実行委員会・元気こおり本舗有限責任事業組合
桑折町文化財保存会・桑折町女性団体連絡協議会・東邦銀行桑折支店・福島銀行桑折支店・福島信用
金庫桑折支店・伊達みらい農業協同組合桑折総合支店
福島民報社・福島民友新聞社・NHK福島放送局・福島テレビ・福島中央テレビ・テレビユー福島
福島放送・ラジオ福島・エフエム福島・福島コミュニティ放送FMボコ
JR東日本(株)福島駅・福島交通(株)
協力:トヨタ自動車(株)・トヨタテクノミュージアム産業技術記念館・日本大学理工学部

会場
ご案内

